

きそがわ福祉会だより

地域の中でともに育つ事業所めざして

2023年8月20日発行 No.125

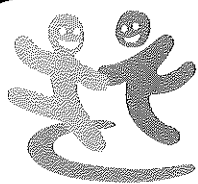
第3回

ほのわかまつい開催しました



～わかばドリーム作業所～

「ほのわかまつい」は、わかばドリーム作業所独自の恒例行事です。今年も木曽川庁舎の講堂を借りて行いました。(詳細はP.9)



社会福祉法人きそがわ福祉会

【主たる事務所】〒493-0006

愛知県一宮市木曽川町内割田一の通り 12 番地 3

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937

【従たる事務所】〒483-8351

愛知県江南市松竹町切野 94 番地

電話・FAX 0587-55-2039



きそがわ福祉会⇔たけのこ福祉会 合併しました

きそがわ福祉会とたけのこ福祉会は、両法人が無認可小規模作業所時代より社会福祉法人化後も一貫して連携を進めることが多々あったのですが、2020年7月から「連携のあり方」協議が公式に始まり、このたび2023年7月より、「法人合併」となりました。

2023年7月～合併登記完了

新定款記載事項として 法人名「社会福祉法人きそがわ福祉会」

◇主たる事務所の所在地…一宮市木曽川町 ◇従たる事務所の所在地…江南市松竹町



▼2022年12月28日
合併契約書調印



於: たけのこホーム2(現在の名称)

左:たけのこ福祉会理事長 武田昭美氏
右:きそがわ福祉会理事長 小林金次氏



●その後15回、合併協議委員会を開催
合併協議委員会では、主に次の内容について協議を進めていきました。
①新定款、双方の就業規則・給与規程の調整、人事調整等
②合併認可申請等所轄庁との協議内容の準備、法務局への合併登記申請の準備等
③両法人の理事会・評議員会への提案内容準備、職員・保護者の方々への説明資料準備等

両法人では、当初から相互に役員が兼務をする者も複数あり、歴史や理念も共通することが多く、双方での協議を進める中で、主とした理由としては、「今、最も急がれている課題は、人材の交流」であること等で一致し、両法人の歴史に学び合い、相互に今以上に活性化することを目指して、右記の③の「合併」を急ぐことで一致しました。

2020年7月、協議が始まった頃は、左記3つの方向性について検討が話題となりました。
①新しい法律でスタートしようとしていた「社会福祉連携推進法人」に着目して、新たに社会福祉連携推進法人を設立して、その下での連携を図る。
②今まで通り、双方の間で必要に応じた交流を進める。
③両法人が合併して、人事交流、職員研修等の学習交流等を積極的に進める

法人合併後の事業所の状況(一宮、江南合計)
◆日中活動系事業所<青年成人高齢期>(9事業所、合計定員225名)
◆障害児通所支援事業<児童発達支援センター、放課後等サービス、保育所等訪問支援>1事業所、合計定員30名
◆グループホーム(5指定、12住居、合計定員74名)
◆短期入所(5指定、合計定員12名)
◆日中一時支援事業
◆相談支援事業(法定、障児、一般、委託)1事業所(従たる事業所1)
◆ヘルパー派遣事業1力所
◆福祉有償運送事業1力所

両法人での協議の経緯、特徴等について

「たけのご作業所」・「グループホームたけのこ」のあゆみ

1989年 7月 障害児をもつ親 10 名が、義務教育終了後のこどもたちの生活の場の保障を求めて集い、江南女子短大(当時)の峰島厚教授を交えて、月 1 回の学習会をはじめる。

1989年 12月 後の、たけのご福祉会の母体となる会の名称を「たけのこ会」とする。

1991年 共同作業所全国連絡会(現きょうされん)に加盟。作業所づくりのための活動をはじめる。



夏期作業実習や月 1 回土曜日にレクリエーション活動をはじめる。(土曜のひろば)

「たけのこ」のようにすくすくと伸びて順調に発展するように…そして、地下に根をはるように、地域に根付くように…と願いを込めて「たけのこ会」と命名しました。

※上記の「土曜のひろば」は、(当時)「一宮東養護学校」教員有志の方々の協力の下で実施され、その後に、きそがわ福祉会の関係団体の「木曾川ふれあいランド」発足に繋がり、さらには「みきの会」「ポプリの会」「いっぽの会」等の、きそがわ福祉会における新しい作業所づくり運動にも広がっていく。

1996年 4月 小規模通所授産施設「たけのご作業所」開所。(利用者 8 名、職員 3 名)、国庫補助の対象となる。

1997年 4月 江南市より運営費補助を受ける。

↓1996 年開所時のプレハブ 2 階建て

2001年 6月 第 1 回クローバーコンサートをくるみの里、しらゆり作業所の三施設で共同企画して開催。

2002年 3月 社会福祉法人「たけのご福祉会」設立認可。(利用者 19 名、職員 5 名)

2003年 3月 第 1 回「たけのこまつり」を島宮公民館で開催。

2004年 4月 「グループホームたけのこ」運営開始。(定員 4 名)

2006年 6月 「たけのご作業所・開設 10 周年記念」映画「こんにちはハーネス」を江南市民会館で上映。

2007年 6月 たけのご作業所を移転。(定員 20 名)

<江南市、中央競馬馬主社会福祉財団からの建設費補助を受ける>

2007年 8月 日中一時支援事業開始。

2011年 4月 ケアホームたけのこを新築移転。(定員 7 名)<国、愛知県、江南市からの建設費補助を受ける>

2017年 7月 グループホームたけのこⅡを新築。男性利用者専用ホームとして開所。(定員 6 名)



ひとりひとりが
生き生きと
どきどきと頑張る...



ケアホームたけのこ(女性専用)
(現「たけのこホーム1」)



2007 年開所時の新たけのご作業所



グループホームたけのこ(男性専用)
(現「たけのこホーム2」)

「たけのご福祉会」と「きそがわ福祉会」の合併協議の経緯

2020年 7月 きそがわ福祉会との連携により両法人の発展について協議開始

2021年 2月 人事交流の検討を開始し、管理職移籍等の交流を実施する

2022年 4月 「合併」を視野に入れた方向性の検討を開始する

2022年 6月 第 1 回合併協議委員会を開催

以後 2023年 5 月までに合計 15 回の合併協議委員会を開催

2023年 3月 きそがわ福祉会との合併について愛知県より認可が下りる

2023年 7月 合併登記が完了し「たけのご拠点」として新たなスタート

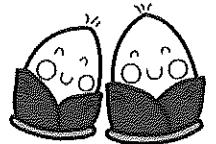


2013年 3 月開催たけのこまつり(島宮公民館)



たけのこ作業所

たけのこくん&
たけのこちゃん



こんにちは！7月よりきそがわ福祉会のなかまに加わりました。
これからよろしく願います。たけのこ作業所は、男性9名・女性8名の
計17名の仲間たちが仕事や運動、イベントを通して楽しみながら日中活動の場
として活動を行っています。

まずは、たけのこ作業所がどういった活動をしているかを紹介したいと思います。
たけのこ作業所では内職で車の部品のバリ取りや、たけのこ作業所オリジナル
のカレンダー作成のための貼り絵、お祭りや市役所での物品販売のための手芸
品の作成を行っています。

また段ボールや新聞紙を運ぶ廃品回収を15件、一週間かけて回り回収してい
ます。それらの活動で得た収入は、仲間たちの給料やボーナスとして、お楽しみ
会などのイベントの費用に充てています。

仕事以外にも、健康維持のために毎日、みんなで体育館や公園でウォーキング
を行っています。

仲間と職員一同元気に活動しています。いつでも遊びに来て下さい！

貼り絵

キレイに
貼るよ！

バリ取り

集中～

がんばってます！

エッサ、ホイサ

廃品回収

グループホームたけのこ



はじめまして！7月より、きそがわ福祉会のたけのこ拠点
として、きそがわ福祉会のなかまに加わりました、グループホ
ームたけのこです。

グループホームたけのこは、「たけのこホーム1」と「たけ
のこホーム2」の2住居があり、それぞれが女性住居と男性住
居に分かれているのが大きな特徴です。それぞれ定員数は7
名で、個性豊かな仲間たちがそれぞれの想いに合わせた利用
をされています。また、自分で出来ることが少しでも増えてい
くように、一つひとつの事に仲間と職員とが協力しあい取り
組んでいます。

楽しみや好きなことをみつけれられるように、それぞれの人
生が豊かになるよう一人ひとりの想いや願いに寄り添い、仲
間と一緒に職員も成長していけるよう心がけていきます。
これからよろしく願います。

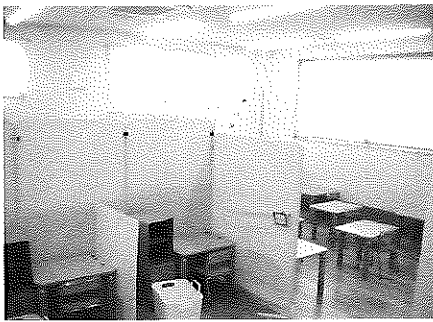
たけのこホーム1の仲間たち



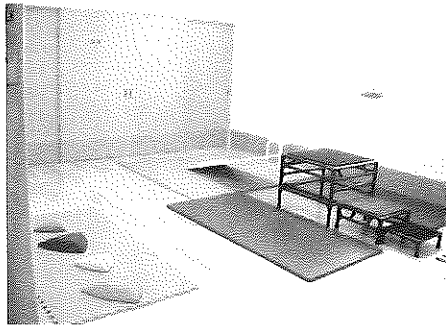
たけのこホーム2の仲間たち



毎日キラキラ笑顔でいっぱい☆



▲ 2 階療育室



▲ 1 階遊戯室

4月から新たにスタートをし、以前よりもたくさんのお子さんが【りーふ】に来てくださいました。

当初は新しい建物に慣れず、子どもたちだけでなく、私たち職員も覚えることがたくさんあり、今日まで共に成長してきました。【りーふ】では『自分でできたよ!』と自信を付けてほしい場であり、例え小さな成長でもみんな喜びを共有して一人ひとりの糧になっていけるよう日々支援をしています。

初めはなかなか声が聞けなかった子が「おはよう」と小さな声で話しかけてくれるようになったり、気になるものがあれば猪突猛進!!となっていた子が順番を待って「〇〇くん」と名前を呼ばれてからスタートできるようになり、しかも返事までするように!そんな日々の成長がとても嬉しく、また子どもたちの“キラキラした笑顔”で元気をもらっています。



シャボン玉遊び

最近では新しい園庭で遊ぶようになり、初めての活動はシャボン玉あそびをしました。

園庭にはまだ遊具はなく、ただっ広いだけの場所なのですが、それがかえってよかったのか子どもたちはシャボン玉を追いかけるのに大忙し!!のびのびと走れて楽しかったようです。

「そろそろ遊具がほしいなあ」なんて思いながらどんな遊具が楽しく且つ安全か。まだまだ話し合いが必要です。どんな遊具がいいかな~(^_^)ゞ



▲SST(リッパル・スキル・トレーニング)に取り組み中
(社会的スキル訓練)

次号は【ばーむ】を紹介します!

児童発達支援センター まーぶるの森 りーふ

今号は「まーぶるの森」のうち【りーふ】の紹介です!



第Ⅱ期クラウドファンディングで、たくさんの方からご支援をいただいた結果、新しく整備された園庭で遊んでいる様子!!
シャボン玉に大興奮!!

新たな取り組み

少し新しい環境に慣れてきたところで、子どもたちにより良い支援方法を考え、また新たな取り組みが始まりました。

今までのように集団での活動はもちろん、それに加え個々の課題に向き合えるような活動・取り組みも始まりました。年長児は卒業していくことを考えるともう残り少ないため、まずは年長児のカリキュラムを見直し、取り組み始めました。集団で学べることはたくさんありますが、日頃の園生活でもそれは味わっているため、まーぶるの森に通って頂くからには、やはり個々に合った支援・対応も今まで以上に必要であり、その大切さも感じています。

これからも子どもたちの成長に力添えできるよう頑張ります!!

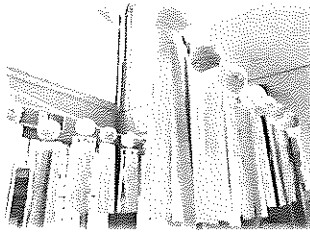
七夕まつり開催

お祭りでは、焼きそばやきゅうりの一本漬け、アイスクリーム屋さん、お面屋さんや射的をしました。射的では皆さん集中して狙っていました。短い時間でしたがみんな楽しく夏を迎えられたと思います。



玄関の吹き流し

7月1日(土)2階3階合同で七夕祭りをしました。七夕と言えば「吹き流し」。
仲間、職員一人一つずつ作ったので60旗以上の吹き流しが玄関入り口からずらりと飾られました。風になびく姿は一宮の七夕まつりにも負けません。



ITOBUCKS

いらっしゃいませ～!



6月3日(土)に2階3階合同で、「ITOBUCKS」という喫茶店の取り組みを行いました。いつもの食堂に加え、倉庫もカフェに変身!仲間たちとランプを天井からぶら下げたり、相談支援センター夢うさぎ、地域の皆さんのご協力が集まった素敵なあじさいを店内に飾ったりして、古倉庫をオシャレなカフェにリノベーションしました。

ゆったりとした雰囲気の中で、仲間たちはクリームソーダやケーキを食べながら、「美味しいね」とくつろいでいました。

また店員として働いていた仲間たちも、本物のカフェの店員さんながらの大活躍を見せてくれました!

美味しいよー!

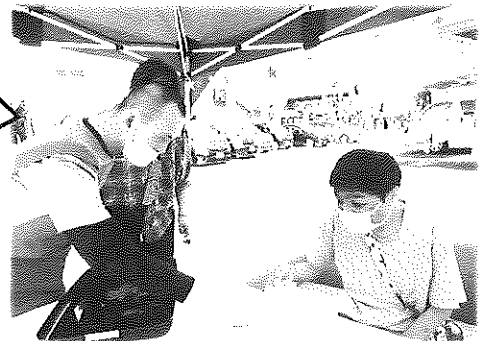


西部警察さんながら狙ってます



いらっしゃい
いらっしゃい!

お待たせしました!



ゆうゆう

紫陽花見学!

6月14～16日の3日間、3グループに分かれて性海寺の紫陽花祭りを見学しました。普段見ている紫陽花が、たくさん色合いで目の前に広がったらどんな感じだろう・・・と期待を胸に出発しました。

現地に着くと、咲き誇る色鮮やかな紫陽花が視界に飛びこんできたことで心を揺さぶられました。さらには普段目にする紫陽花とは違う、珍しい形の種類の紫陽花もあり、それを興味深そうに見ている仲間の姿がありました。

これからも、仲間の中にあったイメージを超えるものを見た時の感動や経験を、たくさん感じることができるよう活動を進めていきたいと思います。

めっちゃ
キレイ!

ハイ!
チーズ!



就労継続支援 B 型の作業をご紹介します！！

就労継続 B 型では、毎日、多種多様なお仕事に挑戦しています。基本的には、ネジのお仕事や、車の部品作りを行っています。髪の毛等異物混入を防ぐため、みんな帽子をかぶって、慎重に仕事をしています。また、これらのお仕事に余裕がある時は、学校教材のお仕事で、縄跳びを組み立てて、袋詰めを行うお仕事などもコツコツと取り組んでいます。「お仕事疲れたー！！だけどゲーム買うために頑張るぞ！！」という仲間の言葉に、覇気を感じられます。頼もしい仲間たちです。

北方あすなろ作業所



次のボーナスまで
頑張るぞ！！



ボーリングに行ってきたよ！！(生活介護)

生活介護(ヒマワリ)では、6月23日(金)に1日の取り組みでボーリングに行ってきました。職員を含めた仲間とスコア対決をしたところ、とても良い勝負になりました！！

仲間も職員に負けじと、狙いを定めてボールを投球。ストライクや、スパアを何度か取り、ピンを倒した時の爽快感と「やったー！！」という満足感で満面の笑みを浮かべていました。対戦中は「頑張ってー！！」とお互いに応援し合う姿が微笑ましかったです。

大盛り上がりの日でした！！楽しかったね。

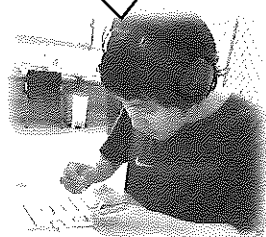
なないろ作業所

“祝 3 周年”
これからも応援よろしくお願いします！！



パーフェクトダンスを
おどったよ

貼り絵、集中して
がんばりました



“3 周年記念イベント”開催

なないろ作業所は、開所してから令和5年7月で3年を迎えました。まだ日が浅い施設とはなりますが、通所されている仲間やご家族の皆様、関係機関の方々の支えがあり3年を迎えることができました。皆様に感謝申し上げます。今回はその3周年を記念して7月11日(火)にイベントを開催しました。

3周年を開催するにあたり、今回は「自分の得意なこと」「昨年より成長した姿」などをテーマとして、一人ひとりお題を決めて発表しました。当日はくす玉割りから始まり、貼り絵の作品紹介、USA ダンス、ひげダンス、まるもりダンス、嵐ソング、サンサン体操、いなっぴー音頭、グーグルアースで地名探し、パーフェクトダンスが披露され、会場は大盛り上がりでした。最後は皆で「なないろのしゃぼん玉」を歌い、幕を閉じました。

仲間からは「楽しかったー」「またやりたいー」など嬉しい声がたくさん聞けました。4周年、5周年…と続いていけるよう、今後もなないろ作業所を盛り上げて参ります。宜しくお願い申し上げます。

★七夕飾りを笹に飾り付けました★



ふたばドリーム作業所

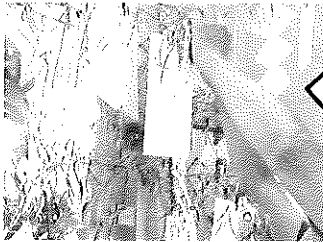
7月1日(土)に、各々が趣向を凝らした素敵な七夕飾りを作り、お願いごとを短冊に記して笹に飾り付けしました。

「七夕は、季節の変わり目に無病息災、豊作、豊漁、子孫繁栄、などを願ってお供えものをしたり、邪気払いを行ったりする行事として、江戸時代以降は、庶民にも広く知られるようになりました。網飾りは魚が沢山捕れますようにと願い、菱飾りは人との繋がりがや夢が続いていくことを願い、折り鶴は長寿を願う意味が込められている。」という七夕の由来を職員から仲間のみなさんにお話すると、「へえ知らなかった」「じゃあ鶴を折る!」と飾り作りにより興味が持てた様子でした。

今回は、ハサミを用いた飾りにもチャレンジして頂き、初めは難しそうに見えた飾りが、自身で作れるととても嬉しそうでした。皆さんの願いが叶いますように暑さに負けず元気に頑張りましょう。



一枚の折り紙が七十センチの網飾りに!!
沢山の魚が釣れるかな~



大阪万博に行きたい★
一泊旅行に行きたい★



菱飾り作ろう!!
何色にしよう♪

「七月七日」の当日に「七夕」の全体行事



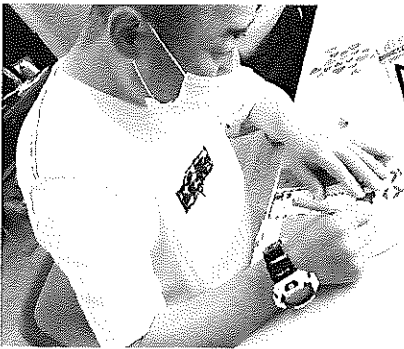
黒田ドリーム作業所

7月7日と言えば七夕です。この日、黒田ドリームでは、七夕にまつわる全体行事をしました。

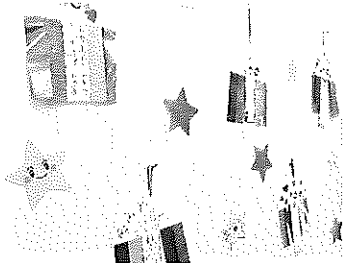
初めに、皆さんで短冊飾りを作りました。短冊にお願い事を書いて、思い思いに素敵な装飾をしました。お願い事は、皆さんの前で発表して、完成した作品は廊下に飾りました。

次に、「星の絵合わせてゲーム」を行いました。七夕らしく、天の川に見立てた青いビニール袋をかぶせた机と、星をかたどった紙を使ったゲームです。制限時間内に指定された星を見つけて、よりたくさん絵合わせが成功したチームの勝利です。勝利チームから、二種類ある七夕限定ゼリーを優先して選ぶことができます。応援にも熱が入り、ゲームは大盛り上がりでした。

最後に美味しいゼリーを食べて、皆さん嬉しそうでした。一日を通して、楽しい七夕の思い出となりました。



なにをおねがいしようかな☆



おいしいな☆

どれにしようかなあ〜？

みんなでダンス!!

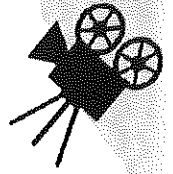
第3回

ほのわかまつり開催

わかばドリーム作業所では、6月29日（木）に、3回目となる「ほのわかまつり」を開催しました。

木曽川庁舎の講堂をお借りして、午前は職員による楽器演奏♪とスクリーンにダンスDVDを映し、みんなで一緒に踊って楽しみました。

午後からは、各班のステージ発表会!!今回は保護者の方をお招きしました。いつも以上に緊張している仲間もいましたが、ダンスやSDGsの学んだことを発表する班など練習の成果を発揮し、みんなで盛り上がる事ができました。仲間や職員の笑顔が溢れる楽しい1日となりました。



♪UFO♪

♪ツバメ♪

電子ピアノ演奏♪

♪ジャンボリミツキー!♪

職員による楽器演奏♪

水出しっぱなしにしない!

ウキウキ

火曜は… “ゲームの日”

当てるぞー!



協力して勝つぞ!



ウキウキグループでは毎週火曜日に「ゲームの取り組み」を行っています。ペットボトルの鉄砲を使った射的ゲームや、ピンポン玉を打ち合うゲーム、季節のゲームなど、毎週違うゲームを行っています。最初はうまくできなかったけど2回、3回と挑戦するうちにコツをつかんでいく人、一番になりたくて真剣な表情で参加する人もいます。チーム戦では仲間と協力し合い、他の人がやっている時は大きな声で応援し、奇跡の大逆転もあったりと毎週たくさんの方の笑顔と盛り上がりを見せています。終わった後は「もう一回やりたいな」「次は負けないぞー」などと勝った人も負けた人も満足そうにしています。またみんなが笑顔になれるようなゲームを企画していきたいです。

ハッピーサン

“夏の” スイーツ作り

上手にできるかな



おいそう!



ハッピーサン6月の全体グループ活動で「スイーツ作り」をしました。プリン、各種フルーツ、生クリーム、チョコソース、お菓子、カスタードを使ってそれぞれ思い思いにお皿のキャンパスに盛り付けました。カスタードの上にプリンをのけたり、長いお菓子を少し斜めに突き刺し飾ったりなど、個性あふれるスイーツで、みんなまるでパティシエさんのようでした。スイーツ完成後はみんなでしっかりと味わい完食でした。

ドリームライナー

“シェイク作り”

美味しくできるかな…?



暑い日にぴったりだね!



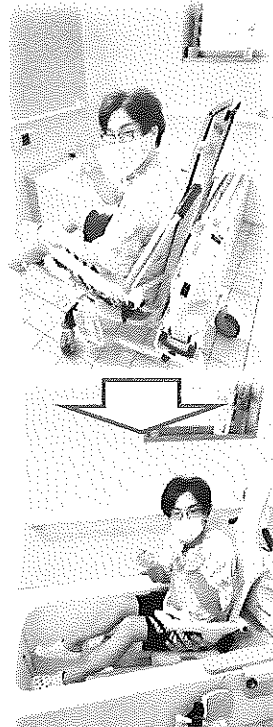
最近、暑いので少しでも涼しくなれたらいいなということでドリームライナーでは、「シェイク作り」を行いました。自分の好きな味のフレーバーを選んでアイスクリームと一緒にミキサーで混ぜました。その後は生クリームとチョコをトッピングして完成です! みんなで冷たいシェイクを楽しみました。この暑い時期にぴったりのシェイクは暑さをちょっぴり和らげてくれました。まだまだ暑い日々が続きますが暑さに負けず元気な日々をみんなで過ごして行きたいと思います!

なごやかホーム

”介護ロボット“導入しました!!

なごやかホームは、仲間の皆さんが安心安全に暮らせるように、そして支援者の介護負担を軽減するために、一宮市のモデル事業補助金の交付を受け介護ロボットを2種類導入しました。

入浴用リフト



入浴介助の負担が軽減

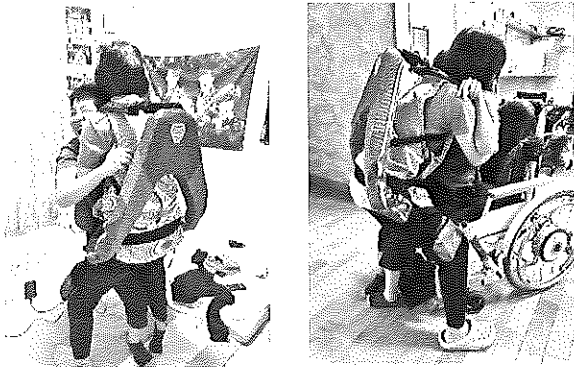
ボタン操作で高さや背もたれの角度を調整可能で、座った時の安定感を感じます。

これひとつで移乗することなく、洗体から入槽までできます。

これまで2人体制で身体を抱えて入浴介助していましたが、リフト導入により支援者の負担が大幅に軽減し、より安全に入浴できるようになりました!

マッスルスーツ

移乗介護の負担が軽減



器具を着けての移動もスムーズにできます。「布団やベッドから抱え上げる」、車いすから移乗する際の「持ちあげる」「降ろす」介護動作のサポート、腰の負担を大幅に軽減できます。

【入浴リフトを使ってみて】

…最初は高さがあったけど、今は安心してお風呂に入ることができるようになった。

【マッスルスーツでの介護を受けて】

…ふらつかずしっかり支えてくれるし、ベッドから起こしてもらったとき楽に起きられた。

仲間からの感想

北方ホーム

夏野菜収穫したよ!

北方ホームでは、春になるとプランターに夏野菜の苗を植えまします。今年植えた野菜は、ブロッコリー・ナス・ミニトマト・ピーマン・きゅうりの5種類です。

日差しをいっぱい浴びてぐんぐん育ち、夏を迎える6〜7月になると立派な実をつけて収穫となります。

今年はミニトマトやナス・ピーマンが繰り返し大きな実をつけ、利用者の皆さんと一緒に何回も収穫できました。収穫した野菜はその日の食事に出してみんなで美味しくいただいています。



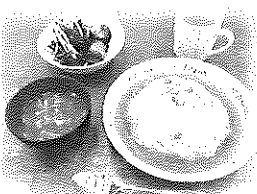
ピーマンがたくさん採れたよ

”ホームの食事”

北方ホームは3住居あり利用者の状況にあわせて食材配達業者を2社利用しています。どちらの業者も献立やレシピがあり人数分の食材を毎日配達していただき、ホームのスタッフが毎食手作りしています。

第二・第三北方ホームは、中高齢の利用者や女性の利用者も多くカロリーや献立のバリエーションの豊富さを重視し、第五北方ホームは男性や比較的若い利用者が多くボリュームを重視して業者を選考し利用しています。

また時々業者の発注を止めて職員が買物・調理したり、テイクアウトの自由食も行います。献立では少ないパンや麺類・お寿司など利用者の希望をふまえて提供しています。食事は一番の楽しみなので今後も美味しい食事を提供できるように取り組んでいます。



第46次国会請願署名・募金のご協力ありがとうございました

～ きそがわ福祉会最終結果 ～

署名数 7,528 筆・募金 314,299 円

(第45次: 署名数 6,171 筆・募金 259,110 円)

昨年末より取り組みました第46次国会請願署名募金活動に、ご賛同いただいた皆様方、ご協力ありがとうございました。コロナ禍で街頭署名等の対外的な活動を行うことが難しい中でしたが、この数字は皆様のご理解と身近な人にも声をかけていただき、賛同者を募っていただけた結果だと感じます。残念ながら、今回の国会でも不採択という結果となってしまいましたが、地道な活動が障害者福祉の向上につながると信じて、来年も取り組んでいきたいと思ひます。

今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。

法人職員研修を開催しました

7月29日、法人内各拠点及び自宅をzoomでつなぎオンライン形式で職員研修を行いました。法人合併後の研修となり、総勢97名の参加がありました。研修の第Ⅰ部では、法人内で最も歴史の古い「きそがわ作業所、ゆうゆう」拠点の歴史を振り返り、更に現状を知ることにより、これからの課題について考える研修でした。第Ⅱ部では、障害者虐待防止に関するテーマで、動画を活用しながら身体拘束適正化について学びました。研修の後半は、参加者同士でグループワークを行い、他事業所の職員との意見を交わしました。初顔合わせの場面もあり、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

この研修会では、自分の職場以外の現場の取組みを学ぶことが出来、日々の実践に結び付けるヒントが得られたのではないかと思います。虐待防止の取組も研修等を積み重ね、今後も利用者の安全確保に努めて参ります。

ご寄付お礼

令和5年4月16日～令和5年7月15日(順不同)

森幸子様 武馬よしの様 今枝幸恵様 和田利隆様 安達清海様 岩本知子様 林正幸様 大矢哲様
脇田和征様 小島昭子様 岡本千世様 伊藤進様 森みち子様 鈴木彰様
浅野真司様…小型冷蔵庫 1 台
さかたこどもクリニック様…医療用ガウン(新型コロナ対策備品)
皆様からのあたたかいご支援を大切にいたします。ありがとうございました。

いつもきそがわ福祉会をご支援いただきありがとうございます。

令和4年度のきそがわ福祉会事業報告及び決算報告書は、当法人ホームページで閲覧できます。

きそがわ福祉会の障害福祉サービス等の事業所(各地域拠点ごと)

〈木曽川町外割田の事業所〉

- ★きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
- ★ゆうゆう<生活介護・児童発達支援>
TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194
- ★相談支援センター夢うさぎ
<計画相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託>
TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

〈木曽川町内割田の事業所〉

- ★黒田ドリーム作業所<生活介護>
TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
- ★ふたばドリーム作業所<就労継続支援B型・日中一時支援>
TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231
- ★わかばドリーム作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

〈木曽川町玉ノ井の事業所〉

- ★第二きそがわ作業所<生活介護>
TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
- ★フラワー玉の井<居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援・福祉有償運送>
- ★玉の井ホーム<グループホーム・短期入所>
(玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)
TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

〈江南市の事業所〉

- ★たけのこ作業所<生活介護>
TEL・FAX 0587(55)2039
- ★グループホームたけのこ<グループホーム>
たけのこホーム1 TEL・FAX 0587(56)6656
たけのこホーム2 TEL・FAX 0587(56)0388

〈北方町中島往還南の事業所〉

- ★北方あすなる作業所<生活介護・就労継続支援B型>
TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153
- ★なないろ作業所<生活介護>
TEL 0586(86)6781 FAX 0586(86)6782
- ★ショートステイなないろ<短期入所・日中一時支援>
TEL 0586(86)6717 FAX 0586(86)6631
- ★児童発達支援センターまーぶるの森
<児童発達支援センター・保育所等訪問支援・放課後等デイサービス>
TEL 0586(86)6820 FAX 0586(86)6821
- ★相談支援センターつながり<計画相談・障害児相談支援・委託相談>
(相談支援センター夢うさぎの従たる事業所)
TEL 0586(86)6665 FAX 0586(86)6821
- ★なごやかホーム<グループホーム>
TEL 0586(86)7237 FAX 0586(87)5266

〈北方町北方の事業所〉

- ★北方ホーム<グループホーム・短期入所>
第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773
第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716
第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038
- ★ぬくもりホーム<グループホーム・短期入所>
勅使ホーム TEL・FAX 0586(87)5871
わだちホーム・しずくホーム
TEL 0586(86)7127 FAX 0586(87)5871